

平成 23 年度第 4 回目

平成 23 年 11 月 10 日 (木) 午前 10 : 30 ~ 11 : 30

会 次 第

議題①活動報告

議題②地域とグループホームの関係構築について

(概要)

議題①

〈利用者行事等〉

- 9/12 十五夜団子作り
- 9/15 敬老祝いの会 (各棟にて)
- 9/8,15,22 音楽療法の時間 (棟別に約 1 時間、月 1 回の実施)
- 10/13,20,27
- 9/8,22,10/20 移動図書館
- 9/13 - 11/2 看護学生実習 (7 名)
- 9/23、1/16,30 マッサージボランティアの訪問 (1 棟ずつ約 2 時間)

〈地域交流等〉

- 9/11 町内清掃 (1 名参加)
- 9/18 菖蒲谷町内運動会 (利用者 6 名,職員 4 名参加)
- 11/6 よしの村秋まつり開催

〈職員関係〉

- 9/2 介護サービス事業者等講演会～被災地支援・認知症 (1 名参加)
- 10/5 福祉サービスに関する相談・苦情解決事業者研修会 (1 名参加)
- 10/14 法人接遇研修会 (7 名参加)
- 10/30 鹿児島県福祉・介護人材確保支援事業キャリアアップ支援研修 (1 名参加)
- 11/2 おはら祭り前夜祭参加 (法人全体)

〈設備・運営関係〉

- 9/30 地域密着型サービスの外部評価
- 10/27 レジオネラ属菌検査

◎質疑応答

・「音楽療法の時間」がどのようなものか知りたい。老人会でもカラオケ教室をすると皆さんよく歌う。男性にも参加してもらっている。

→一職員が主体となって、キーボードやCDを用いて実施している。具体的な実施方法や実施後の様子を紹介する機会を作りたい。

・「移動図書館」はどれくらいの方が利用しているのか？また、個人的に利用することもできるのか？

→各棟に2名くらい、読書が好きだった方が小説などを借りたり、園芸関係の写真が多いものも好評だ。職員もレクリエーションや調理の参考になるものを借りて利用している。地域の方の利用も可能なので、班では紹介の回覧を回したが、今のところ利用はない。

・看護学生とはどの年齢か？

→鹿児島高等看護学校で、高校卒業後を対象とする。

・「町内運動会」に行かれた方の反応はどうだったか？また、対象地域の方は何名か？

→西菖蒲谷町内会圏域の方は1人。この方は元の班の方々と再会を喜び合っていた。他の参加者は季節行事を見て楽しまれた様子。同行した職員は競技参加で協力した。

・「レジオネラ属菌検査」は保健所に結果報告しなくてよいのか？

→市の介護保険課の管轄であり、指導監査等で確認されるが、保健所への報告義務はない。

議題②

秋まつりの報告と合わせてどのくらいの範囲、または関係の深さが、「地域との関係作り」ができているといえるのか？という事業所の疑問に対してご意見をいただいた。

・A 委員：お互いに負担にならないくらいがいい。また、子どもとの交流は、核家族でおじいちゃんおばあちゃんとの接し方を知らない親子のためにもなる。保育園生もしくは利用者さんの散歩を兼ねた交流もできるのでは。

・地域包括：例えば、子どもが描いた利用者さんの似顔絵を展示することで、親御さんが見に来る、ついでに、「ああグループホームはこんなところか」と知る機会にもなる。そういった方法も考えられる。何かしてやるのが大事で、上手くいくかどうかはやってみないと分からないだろう。

また、自分たちもちょっと立ち寄って情報交換することが必要なのかな、と思う。

・B 委員（家族代表）：自分はこの地域の者ではないが、自分の家族のいるホームがそのように地域の方たちの訪問や交流があることは嬉しいし有難いと感じる。

- ・委員：祭り等への手伝いは、具体的に内容を示してもらえれば大いに協力するつもりである。班長は毎年代わるが声をかけて欲しい。
- ・地域包括：地域側もホーム側も遠慮があったりすると思うが、ともかく何か始めてみる
といいのではないか。

以上

出席者；地域代表,家族代表,利用者代表,事業所代表等 計8名